

# 矢賀 学区だより

第405号 (毎月1回)

平成29年 2月 1日

編集発行

矢賀学区連合町内会

矢賀学区社会福祉協議会

平成二十九年

## 新年互礼会

平成二十九年の新年互礼会が一月八日(日)矢賀中央集会所において岸田文雄外務大臣夫人ほか八名の来賓をお迎えし、百二十名の参加者によって盛大に行われました。

山本矢賀学区社会福祉協議会会長の司会で互礼会の式典は進められ、大田矢賀学区連合町内会会長が、昨年の町内会行事実施に対して皆さまのご協力やご支援のお礼。そして矢賀学区の現状や今後の見通しについて触れ、「住みよい安全・安心な町づくり」へ引き続きご支援の願いがありました。

続いて岸田外務大臣夫人ほかご来賓の方々からご挨拶をいただきました。

第二部では原矢賀小学校長の乾杯の音頭で懇親会が始まり、宴は錢太鼓同好会、民謡グループ『五饗の会』の民謡、カラオケなどの余興で盛り上がりました。

最後になりましたが開催にあたりまして、キリンビール(株)、広島駅弁当(株)、ワカサ・リハビリ病院からご祝儀をいただきましたことを紙上を借りて厚くお礼を申し上げます。

矢賀連合町内会 事務局



● 原校長先生の乾杯の音頭で開宴



● 錢太鼓同好会の皆さんの演技



● 『五饗の会』と矢賀民謡教室のコラボ

## 小学校だより

## 目標をもつて

一月十日、また、学校に子どもたちの元気な声に戻ってきました。この日、学校朝会で子どもたちに次のような話をしました。

二〇一七年をいい年にしてほしい。いい年にするためには、

- ① 数字を入れた具体的な目標を立てる。
- ② その目標を達成できるように日々、努力をする。
- ③ 途中、目標を達成できないときもあるかもしれないけれど、あきらめず、気持ちを切り替えてまたそこからがんばる。

という内容です。

他力本願や待っていてはいいい年にはなりません。自分自身が努力することによってこそ、達成感や満足感が得られ、それがまたさらなる意欲につながると思います。このようなよいサイクルを生み出せたときに、自分自身にとってよい年のできるのだと思います。子どもたち一人一人が、それぞれ具体的な目標を掲げ、

努力する一年にしていききたいと思えます。

一月十六日(月)には、サンフレッチの選手三名、コーチ二名が来校され、子どもたちとのふれあい活動がありました。プロの選手のデモンストラクションを見たり、一緒にゲームをしたりしました。その後、教室で一緒に給食も食べました。活動を終えて、責任者の佐々木さんが「子どもたちが笑顔で、また、真剣に活動していたので、選手がとてもやりやすかったですし、こちらの方もとても楽しませていただきました。」と子どもたちをほめてくださいました。また、清水選手は、「とつても明るい学校ですね。」と本校の雰囲気ほめてくださいました。



サンフレッチ広島ホームタウン  
ふれあい活動の一場面

今年もたくさんのお客様や地域の方、ゲストティーチャー等たくさんの方々に学校にお迎えしますが、「矢賀小学校に来てよかった。」と感じて帰っていただけるようにこれからも努力をしていきたいと思えます。

## 二月の行事

- 1日(水) 新一年生学校説明会
- 2日(木) 校内全体研修会
- 6日(月) 租税教室(六年生)
- 7日(火) 矢賀幼稚園との交流 (五年生)
- 8日(水) 薬物乱用防止教室 (五・六年生)
- 10日(金) 参観・懇談(中学年) お話会 (三年生)
- 14日(火) 矢賀幼稚園との交流 (五年生)
- 15日(水) 参観・懇談(低学年)
- 17日(金) 参観・懇談(高学年)
- 23日(木) 参観・懇談 (たんぼほ学級)
- 27日(月) お話会 (四年生)

広島市立矢賀小学校

校長 原 徹

## 幼稚園だより

## 鏡開き

平成二十九年がスタートして早くも一ヶ月が過ぎました。

一月には、新年を迎え今年も気持ちを新たに頑張ろうということで、皆様もそれぞれに今年の目標を立てられたのではないかと思います。

矢賀幼稚園では、毎年恒例の「鏡開き」を今年も一月十一日に行いました。年末に地域の皆様にご協力いただき、もちつき会で作った大きな鏡餅を、始業式で飾ってみんなで新年のお祝いをしました。そして翌日がいよいよ「鏡開き」でした。

まず、各クラスで先生や友達と一緒に今年の目標や願いを考えました。そして、鏡開き当日には、一人がその目標や願いを大きな声で発表してから、木槌で鏡餅を割りました。

年少赤組は

「野球が上手になりますように。」  
「一輪車に乗れるようになりますように。」

そのような中で「みんなが幸せになりますように。」と発表してくれた女兒もいました。

年長緑組は、

「一回も休まずに学校へ行く。」

「朝ごはんをきちんと食べる。」

「自分のことは自分でする。」

「算数をがんばりたい。」

「友達がたくさんできますように。」

「勉強ができるように。」

と、春からの小学校生活に期待をふくらませているようでした。

最後に先生たちが、

「矢賀幼稚園の子供たちが、元気で大きくなりますように。」と願って鏡割りを終えました。



鏡餅は、全員で分けて持ち帰り家族の方と一緒に食べました

今年が、矢賀の皆様にとっても良い年になりますように願っています。

二月の行事

3日(金)まめまき会

17日(金)チャレンジ遠足

21日(火)踏切キャンペーン

JR西日本主催

22日(水)入園説明会

24日(金)学校協力者会議

27日(月)参観日・講話

28日(火)うさぎルーム

広島市立矢賀幼稚園

園長 合原 晶子

### 児童館だより

厳しい寒さが続きますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

児童館では毎日、元気に遊ぶ子ども達の声が響いています。

広島市には、小学校区に1館、児童館が設置されています。(まだ未設置の館が若干ありますが)その中

でも矢賀児童館は、センター館と言われる児童館で、館内には図書・工作室の他にバスケットゴールを備えた広い遊戯室があります。卓球やドッチボールのほかミニテニス、バトミントンなど様々な遊具もあり、一輪車も各サイズを揃えているので、低学年でも練習することができま

二月の行事

9日(木)オセロ 強化練習日

16日(木)～18日(土)春の工作

(つまみ細工の花小箱)

23日(木)オセロ大会

1日(水)～15日(水)

放課後児童クラブ2次受付

(※新1年生～新3年生)

16日(木)～28日(火)

放課後児童クラブ3次受付

(※新1年生～新6年生)

詳しくは児童館にお問い合わせください。

広島市矢賀児童館

館長 大濱美保子

児童館では毎日、元気に遊ぶ子ども達の声が響いています。

また、これから二つの大会(オセロ大会・卓球大会)に向けて強化練習



## 二んには 保健師です

二月四日は立春です。まだまだ寒い日が続きますが、暦の上では春です。これからの季節に備えたいことのひとつに花粉症対策があります。近年、花粉症の患者数は増加傾向にあり、身近に感じておられる方も多いのではないのでしょうか。今回は、花粉症に関する基礎知識と日常生活での対策について紹介します。

### ◇花粉症とは

花粉症とは、花粉が原因で起こるアレルギー性の病気です。花粉に対して、からだの免疫が「異物」ととらえ過剰に反応し、花粉をからだの外に出そうとするために、「くしゃみ」や「鼻水」「涙」といった症状があらわれます。そのほか、目のかゆみや充血、皮膚のかゆみや喉の不快感、微熱などの症状が表れる場合もあります。症状の度合いは、花粉の飛散量や個人によって差があります。

原因となる花粉にはさまざまな種類があり、花粉が飛ぶ季節や地域もそれぞれ異なりますが、特に春先

に飛ぶスギ花粉による花粉症の患者が多くを占めるといわれています。スギ花粉は、毎年二月上旬ころから飛び始め、四月ころまで続きます。

### ◇日常生活でできるセルフケア

☆手洗いうがいを習慣づける

☆外出後は、花粉を落としてから室内へ

また、花粉を落とすしやすいよう衣類の素材を工夫しましょう(羊毛・毛織物より、ポリエステルや綿など静電気の起きにくいものがおススメです。)

☆マスクやメガネ、ゴーグルを着用する

目や鼻、口などに花粉ができるだけ入らないようにしましょう。マスクの内側や鼻口部分にガーゼを当てると防衛効果が高まります。

☆花粉の飛散量が多い日には外出を控える

晴れている、気温が高い、湿度が低い、風がある、このような日には花粉が多く飛散します。新聞やテレビ、インターネットなどで気象情報や花粉情報をチェックするとよいですね。

☆洗濯物は屋内に干したり、乾燥機を活用する

☆掃除をこまめに行い、掃除機だけでなく濡れ雑巾やモップをあわせて活用する

東保健センター(保健福祉課)

保健師 永吉 友夏



### 矢賀地区

民生委員児童委員協議会

新委員が決まりました

平成二十八年十二月からの、矢賀地区民生委員児童委員協議会の委員が次のとおり決まりました。

副会長 山田 洋子

☎(286)7622

委員 橋本 一夫

☎(284)1101

委員 榎本 三千夫

☎(283)5269

委員 川本 聖子

☎(283)6219

委員 藤井 猛

☎(521)4005

委員 長谷川 栄子

☎(281)1394

委員 新町三、四、五丁目担当  
佐々木 美樹子

☎(506)0618

主任児童委員 東山町担当  
長谷川 至恵

☎(282)2596

主任児童委員 矢賀全域担当  
中村 貴子

☎(286)7763

矢賀全域担当

会長 増本 豪

☎(282)0439

三丁目担当